

みなみよしい

令和5年度
南吉井小学校
学校だより
第3号

よしいの運動会特集！

全力前進一人一人が主人公

たまいは19こはいました。あかぐみとど
うてんでいいでした。うれしかったです。

1年

リレーで1をとれたのでうれしかったです。
らいねんのうんどうかいもたのしみです。

1年



玉入れのときに、玉があたまにあたって
いたけれど、いいになれたのでうれし
かったです。リレーでは、3いてバトン
をうけてはしりました。れんしゅうの
ときより、はやくはしれたと思いま
す。青ぐみは、はじめはまけていた
けれど、さいごにいいになれて、う
れしかったです。

2年

ダンスは、6年生と一緒にだったので、
少し緊張しました。でも、旗が音楽に
合わせて、揃ったところは、とても
気持ちよかったです。また、綱引き
でも6年生と力を合わせて、頑張り
ることができて、とてもうれし
かったです。

5年



ぼくは、かけっこで1位、団体競技でも、みんなと一
緒に協力プレーで1位をとれてうれし
かったです。ダンスは、練習を学校
でも家でもたくさんして、本番の
時には楽しくおどれたのでよ
かったです。

優勝はできなかったけど、クラス
のみんなと一緒にがんばれたので
よかったです。運動会、とても
楽しかったです。

3年



ダンスや団体競技、徒競走、リレー、
どの競技もみんなで一
生懸命頑張りました。大逆転勝利
の優勝でした。リレーは1位を取
れなかったけれど、精一杯走
ることができました。何回も練
習したダンスは楽しく踊るこ
うことができました。運動会
のスローガン「全力前進一人
一人が主人公」のようにみんな
が輝くことができた運動会
でした。

4年

今日は待ちに待った運動会。登校時
から気合十分。出番は最後のほう
だけ、緊張していました。

途中の得点は、青組が最下位だ
ったけど、「私たちが頑張って
巻き返すぞ。」という気持ちで
競技に臨みました。個人走は、
目標にしていた3位になり、
うれしかったです。接戦だった
けど、一人一人が全力を出し
切り、青組が優勝することが
できました。青空の下、最高
の一日になりました。

5年



一番心に残ったことは、綱引き
です。2勝できてとてもうれ
しかったです。青組に勝てたの
は、黄組の団結力だと思いま
す。「オー・エス」の掛け声
に合わせて、最後まで粘り強
く引くことができました。私
は、運動会をきっかけに、誰
にも負けないうらいの大き
な声が出せるようになりました
。これまでは、挨拶の声も小
さかったと思っています。こ
れからは、人前でも大きな
声ではきはきと話したい
です。

6年



ぼくは、団長として、応援合戦に
全力で取り組みました。毎朝の
練習では、みんなが一
生懸命応援してくれました。
当日は、1~4年生の頑張り
でどのチームも接戦でした。
応援で流れを引き寄せよう
と気合いが入りました。「蒼
嵐蛇」に願いを込めた通り
粘り強さが発揮され、みんな
のおかげで小学校生活最後
の運動会を優勝することが
できました。ぼくについて
きてくれたことが本当に
うれしかったです。これか
らもう気合いを入れて頑
張ります。

青組 蒼嵐蛇

ぼくは、今まで経験したことが
ないほど緊張しました。開
会式の選手宣誓は、間違
えることなく堂々と
言えてほっとしました。
応援合戦のときは、
気合いが入りました。
6年生は、毎朝1~5
年生の教室に行って
応援の仕方を教
えました。ぼくは、
1年生の教室に行
きました。しっか
り声を出して一
生懸命応援して
くれ、とても
うれしかったです。
3週間の練習
期間は、しん
どいこともあ
ったけれど黄
組のみんなが
支えてくれた
ので、自信を
もって団長を
務めることが
できました。「
みんなは一人
のために、一
人はみんな
のために」こ
れからも頑
張っていき
たいです。黄
組 稲妻三
獣士

ぼくは、かけっこで足を痛
めてしまったので、綱引き
に出れませんでした。チ
ームのためになれな
くなくてくやし
かったです。でも、
みんなで心を
一つにして運
動会ができた
のでよ
かったです。
応援合戦に
向けて、毎
朝1年生の
教室に教
えに行
ったり、赤
組みんな
で青空
タイム
に練習
したり
したの
が楽し
かったです。
みんな
で応援
を楽しく
やれて、
よい思
い出に
なり
ました。

赤組 赤兎馬

大きく育て！夏野菜！

2年学年主任 高須賀 尚子

2年生が、今、頑張っていることは、夏野菜のお世話です。今年は、ミニトマト、キュウリ、ピーマンの中から自分が選んで育てています。毎朝の水やりも欠かさず頑張っているため、小さかった苗も随分大きくなりました。「黄色い花が咲いたよ！」「もう実ができていますよ！」など、水やりの後に笑顔で報告にくる子どもたくさんいます。観察活動では、国語科「かんざつ名人になろう」の学習で学んだことを生かして、葉や実の形や大きさ、色などに加えて、触った感じや匂いなどについても細かく観察しています。「ざらざら」「ふわふわ」「つるつる」「ハートの形」などすてきな表現がたくさんあふれています。おいしい野菜が収穫できるように、続けてお世話を頑張りたいと思います。



(特別活動副主任 増田 有紗)



「ことばのビル」を建てましょう！

特別支援教育コーディネーター 鈴木孝一

言語の発達において驚異的な成長を遂げる時期にある子どもたちは、「ことばのビル」を建てる時期に立っています。言語は、彼らのコミュニケーションや思考の基礎を築くため、その重要性は計り知れません。「ことばのビル」を建てるためには、以下のポイントが重要です。

『聴くことの重要性を理解しましょう。』子どもたちは、言語を習得するためにまず聴覚から情報を吸収します。日常生活の中で子どもと積極的にコミュニケーションを図り、彼らの話し声や周囲の音に耳を傾けることが大切です。対話や会話を通じて豊かな言葉環境を提供しましょう。

『話し掛ける機会を増やしましょう。』子どもたちは繰り返し話し掛けられることによって、新しい言葉や文法構造を学びます。彼らが興味を持ったものや周囲の出来事について積極的に話し、コミュニケーションの機会を増やしましょう。また、彼らの話し方を正確に理解し、必要に応じて正しい表現を提供することも大切です。

『規則正しい生活習慣を整えましょう。』言語発達は健康な生活習慣とも密接に関連しています。十分な睡眠とバランスの取れた食事は、子どもたちの脳の発達と言語習得に重要な役割を果たします。子どもたちが十分な休息をとり、栄養バランスの取れた食事を摂るように心掛けましょう。

言語の発達は、子どもたちの将来の学習と成長において不可欠なスキルです。

「ことばのビル」を建てましょう！



引用：中川信子著

「子どものこころとことばの育ち」

<児童のインターネット利用の確認にご協力を！>

「決めよう!!ネットを安全に使うルール」について、ご家庭で話し合っていたいただき、ありがとうございました。

2020年の内閣府調査によると、自分専用のスマートフォンを持っている小学生は41%、中学生は84%に上るそうです。一方、文部科学省の同調査では、インターネットを用いたいじめは、全国の小中高校・特別支援学校で過去最多1万8870件確認されたそうです。インターネットを用いたいじめの多くが、SNS(LINEやYoutube,TikTokなど)でのトラブルに起因しています。

児童のインターネットを用いたトラブルは、大人には見えにくいことが課題です。ご家庭で今一度「決めよう!!ネットを安全に使うルール」を確認していただき、児童にインターネットと上手に付き合ってもらいたいと思います。また、スマートフォンやタブレットの使用時間だけでなく、何に利用しているか、どんな内容のやりとりをしているか保護者の方の目で確認をお願いします。

6月30日に愛媛県警察本部生活安全課の方にお越しいただき、5・6年生に「情報モラル教室」を実施します。第1回学校保健委員会・家庭教育学級も兼ねており、保護者の方も参加できますので、ぜひ一緒に勉強をしましょう。学校でも、引き続き情報モラル教育を進めていきます。

(生徒指導主事 茂川 哲也)

学校の様子は随時ホームページにアップしております。ぜひご覧ください。
南吉井小学校ホームページアドレス <https://minamiyoshii-e.esnet.ed.jp/>